

## 映画記念碑 波止場町メリケンパーク内



メリケンパーク内、神戸海洋博物館の前に、高さ約3メートル、横幅約4メートルの大きな石の中央をくりぬき、スクリーンにみたて、その前に客席風に40個の玉石を配置した記念碑が建てられている。これが1987（昭和62）年に映画記念碑を建てる会によって建てられた映画記念碑（メリケンシアター）である。なお、40の玉石には映画評論家の淀川長治氏が選んだ外国・日本の有名映画スターの名が一人ずつ刻まれている。日本ではじめて映画が上映されたのは（当時は活動写真と呼んでいた）、1896（明治29）年11月25日から5日間、花隈の神港倶楽部で行なわれたキネトスコープによる興業が最初であった。いわば、神戸が日本での映画上映の発祥の地といっても過言ではないのである。